

平成24年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年9月1日

上場取引所 大

上場会社名 ピープル株式会社
 コード番号 7865 URL <http://www.people-kk.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役 (氏名) 桐渕千鶴子
 問合せ先責任者 (役職名) IR担当 (氏名) 飛田留美子
 四半期報告書提出予定日 平成23年9月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL (03) 3862-2768

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年1月期第2四半期の業績 (平成23年1月21日～平成23年7月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年1月期第2四半期	1,237	△2.8	89	△4.7	88	△12.1	51	△24.5
23年1月期第2四半期	1,273	6.3	93	56.8	100	135.7	67	174.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年1月期第2四半期	11.59	11.59
23年1月期第2四半期	15.37	15.35

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年1月期第2四半期	2,088	1,770	84.8	404.45
23年1月期	2,351	1,926	81.9	442.02

(参考) 自己資本 24年1月期第2四半期 1,770百万円 23年1月期 1,926百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	-	0.00	-	50.00	50.00
24年1月期	-	0.00	-	-	-
24年1月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 当四半期における配当予想の修正の有無: 無

平成24年1月期の期末配当予想につきましては通期業績見通しと連動しますため、第3四半期が終了し年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

3. 24年1月期の業績予想(平成23年1月21日～平成24年1月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当 期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 当四半期における業績予想数値の修正の有無: 無

当社の通期の業績は、年末商戦期間(10～12月)の業績に大きく左右されます。このような玩具市場の特性に鑑み、当社では第3四半期までは通期の業績予想発表を差し控えさせていただきます。

4.その他（詳細は、【添付資料】P.7「その他の情報」をご覧ください。）

(1)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(2)会計処理の原則・手続き、表示方法の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 有

② ①以外の変更： 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き表示方法等の変更の有無となります。

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年1月期第2四半期	4,437,500株	23年1月期	4,437,500株
② 期末自己株式数	24年1月期第2四半期	62,193株	23年1月期	80,193株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	24年1月期第2四半期	4,361,545株	23年1月期第2四半期	4,357,633株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点に金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

5. 平成24年1月期第3四半期会計期間(平成23年7月21日～平成23年10月20日)および
平成24年1月期第3四半期累計期間(平成23年1月21日～平成23年10月20日)の業績予想

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		第3四半期 純利益	1株当たり四 半期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %	円 銭
24年1月期第3四半期	717	(5.3)	96	(3.0)	97	(△0.7)	57(△1.2)	13.10
23年1月期第3四半期	682	(△15.8)	93	(△14.8)	97	(△11.9)	58(△12.1)	13.31
24年1月期第3四半期累計	1,955	(0.0)	185	(△0.8)	185	(△6.5)	108(△13.7)	24.71
23年1月期第3四半期累計	1,954	(△2.6)	186	(10.4)	198	(29.0)	125(38.3)	28.67

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
【第2四半期累計期間】	6
【第2四半期会計期間】	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
【第2四半期累計期間】	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) カテゴリー別販売の状況	10
【第2四半期累計期間売上高】	10
【新発売商品】	10

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

	第2四半期会計期間		第2四半期累計期間	
	(平成23年4月21日～平成23年7月20日)		(平成23年1月21日～平成23年7月20日)	
	金額	対前年同期間比	金額	対前年同期間比
売上高	618百万円	6.4% 増	1,237百万円	2.8% 減
営業利益	35百万円	60.5% 増	89百万円	4.7% 減
経常利益	35百万円	114.3% 増	88百万円	12.1% 減
第2四半期純利益	20百万円	129.7% 増	51百万円	24.5% 減

当第2四半期では、東日本大震災に端を発した原発問題等が及ぼす消費縮小を睨み、前年を下回る予想を強く見込んでおりましたが、玩具市場では、やや深刻ムードも薄まり、消費回復傾向を示しました。当第2四半期会計期間の売上高は、618百万円、前年同期間対比6.4%増と底上げとなり、売上高では前年対比で10%減少した第1四半期を含め当第2四半期累計期間の売上高は、12億37百万円、同期間対比2.8%減まで減少を食い止める傾向を見せはじめました。

玩具部門の回復傾向は女兒玩具に顕著に表れ、当期第1四半期におけるお人形・お道具の積極的発売キャンペーンが当第2四半期の回転上昇に直結して売上増となりました。

ここ数年、お人形の需要縮小に抗えなかった状況を考えて、当四半期に見られる新規ぼぼちゃんファンの動員増は、震災年度の逆風の中で回復トレンドにシフトさせる勢いがあります。

当第2四半期では、春のお人形キャンペーンの好評に続き、夏期限定「プールも一緒ぼぼちゃん」(税込み2,700円)を6月度に発売し、再び好評をよびお人形購入者を増やして同カテゴリー全体を牽引しました。

また、第1四半期において5-6年ぶりに発売した複数のお道具新製品が、当第2四半期で好回転し、同期間内では今時の新しい母娘の関心事項を遊びにした「おしゃべりデジカメ」(税込み1,344円)のヒットも加わり、総リフレッシュされたぼぼちゃんごっこで同カテゴリー全体の回復を後押ししています。

第1四半期でリニューアルに集中して新製品発売された乳児・知育カテゴリーでは、震災等で大型量販店のリニューアル品への切り替えが混乱したことも絡み、当第2四半期では前年実績を下回る予想でした。しかし、比較的高額の既存品、「やりたい放題ビッグ版」(税込み5,040円)や「熱中知育エクストラ」(税込み8,925円)等が、消費低迷の中、予想外に多数の流通の販促アイテムに選ばれる等で、当第2四半期会計期間では同カテゴリー売上高を前年並みに支えました。

当第2四半期の遊具・乗り物では、前期34期の新製品の「公園レーサー」(税込み3,000円)の堅調な動きに流通の期待が重なり受注上昇に拍車をかけ、前年に無い売上として貢献しています。また、自転車では、第1四半期にTVCMによる指名買いが生じた新製品「3～9自転車」(税込み23,940円)がその反響から大手量販店に拡販の動きを見せ、当四半期の売上増に影響しています。

当第2四半期会計期間売上高が前年同期間比6.4%増となり、円高・ドル安基調継続により原料・人件費上昇分を吸収して原価率がほぼ前年並みに抑えられている為、同期間の営業利益は同比60.5%増となったことで、当第2四半期累計期間の営業利益は89百万円、前年同期間対比で4.7%減まで第1四半期での減少をカバーしています。

経常利益においても第2四半期会計期間で前年対比114.3%増と大幅に改善していますが、当第2四半期累計期間の経常利益では、88百万円、同期間対比12.1%減と、前期34期第1四半期の営業外収益に計上した有価証券売却益による差異が引き続き影響しています。純利益でも同様に、第2四半期累計期間の純利益は51百万円となり、前年同期間比24.5%減となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産合計は、20億88百万円となりました。前事業年度末から2億64百万円の減少となりましたが、主に配当金支払による現金及び預金の減少によるものです。

負債合計では前事業年度末から1億7百万円減少の3億18百万円となりました。

純資産は主に四半期純利益の計上および利益剰余金の配当により、前事業年度末より1億56百万円減少の17億70百万円、自己資本比率は84.8%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、期首より3億5百万円減少し（前第2四半期累計期間比較では1億5百万円の増加）14億35百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に売上債権の増加やたな卸資産の増加、および法人税等の支払により71百万円の減少（前年同期間比較では45百万円の減少）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等固定資産の取得による支出により27百万円の減少（前年同期間比較では1億11百万円の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金支払により、2億7百万円の減少（前年同期間比較では12百万円の減少）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

(次期第3四半期見通し)

当第2四半期で玩具市場では回復をみせた一方、進む株安や円高により、再び国内市場低迷も視野に消費動向は極めて不透明で、第2四半期の好調は短期的と見ています。こうした状況を打開するには新製品による新規購買層の獲得が必須となります。次期第3四半期では下ぶれ要因を新製品の発売で抑制しながら前年並み～5ポイント程増額する見通しです。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産につきましては、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しましては、加算減算項目や税額控除項目の内、重要なものに限定し算出しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に、経営環境等の著しい変化、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前事業年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニング（将来の法人税等の発生について予測し計画すること）を利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

資産除去債務に関する会計基準の適用

当期より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ63千円減少し、税引前四半期純利益は1,905千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による投資その他の資産の「その他」の変動額は1,905千円となります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

ピープル㈱(7865)平成24年1月期 第2四半期決算短信(非連結)

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年7月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,435,037	1,740,260
受取手形及び売掛金	315,300	278,054
商品	166,819	158,172
原材料	829	1,846
その他	12,150	25,531
貸倒引当金	△599	△527
流動資産合計	1,929,537	2,203,336
固定資産		
有形固定資産	64,504	55,195
無形固定資産	3,129	3,687
投資その他の資産		
投資有価証券	28	112
その他	90,536	88,957
投資その他の資産合計	90,564	89,069
固定資産合計	158,198	147,952
資産合計	2,087,734	2,351,288
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	153,897	143,494
未払法人税等	25,596	136,530
その他	88,664	95,267
流動負債合計	268,157	375,290
固定負債		
長期末払金	50,000	50,000
固定負債合計	50,000	50,000
負債合計	318,157	425,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,712
利益剰余金	1,400,184	1,567,480
自己株式	△33,235	△42,854
株主資本合計	1,768,454	1,926,138
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,123	△140
評価・換算差額等合計	1,123	△140
純資産合計	1,769,577	1,925,997
負債純資産合計	2,087,734	2,351,288

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年1月21日 至平成22年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年7月20日)
売上高	1,272,657	1,237,445
売上原価	625,336	616,709
売上総利益	647,321	620,737
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	175,270	155,396
販売促進費	23,106	22,550
運賃	79,777	78,203
役員報酬	33,507	30,108
給料及び手当	94,425	103,273
支払手数料	29,781	31,149
研究開発費	39,870	35,246
その他	78,634	76,220
販売費及び一般管理費合計	554,370	532,144
営業利益	92,951	88,592
営業外収益		
受取配当金	987	187
投資有価証券売却益	11,777	—
その他	933	601
営業外収益合計	13,696	788
営業外費用		
為替差損	4,302	1,281
投資事業組合運用損	2,168	—
その他	—	9
営業外費用合計	6,470	1,290
経常利益	100,178	88,090
特別利益		
貸倒引当金戻入額	49	—
特別利益合計	49	—
特別損失		
固定資産除却損	—	17
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,842
特別損失合計	—	1,859
税引前四半期純利益	100,226	86,231
法人税、住民税及び事業税	20,919	24,069
法人税等調整額	12,345	11,593
法人税等合計	33,264	35,662
四半期純利益	66,962	50,570

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成22年4月21日 至平成22年7月20日)	当第2四半期会計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)
売上高	580,591	617,889
売上原価	294,737	318,458
売上総利益	285,854	299,430
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	66,115	72,860
販売促進費	12,790	10,990
運賃	41,616	39,705
役員報酬	15,046	15,046
給料及び手当	49,089	52,017
支払手数料	15,411	15,544
研究開発費	23,227	19,191
その他	41,036	39,521
販売費及び一般管理費合計	264,329	264,875
営業利益	21,525	34,556
営業外収益		
受取配当金	987	187
為替予約評価益	1,342	—
その他	443	8
営業外収益合計	2,772	195
営業外費用		
為替差損	2,767	206
投資事業組合運用損	2,582	—
投資有価証券売却損	2,825	—
営業外費用合計	8,175	206
経常利益	16,122	34,544
特別利益		
貸倒引当金戻入額	227	—
特別利益合計	227	—
特別損失		
固定資産除却損	—	17
特別損失合計	—	17
税引前四半期純利益	16,349	34,528
法人税、住民税及び事業税	4,979	15,800
法人税等調整額	2,606	△1,402
法人税等合計	7,585	14,399
四半期純利益	8,764	20,129

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年1月21日 至平成22年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年7月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	100,226	86,231
減価償却費	18,350	19,036
投資有価証券売却損益(△は益)	△11,777	—
投資事業組合運用損益(△は益)	2,168	△460
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,842
売上債権の増減額(△は増加)	32,149	△37,246
たな卸資産の増減額(△は増加)	△56,018	△7,631
仕入債務の増減額(△は減少)	9,284	10,404
その他	9,443	△9,914
小計	103,825	62,262
利息及び配当金の受取額	991	191
法人税等の支払額	△131,487	△133,735
営業活動によるキャッシュ・フロー	△26,670	△71,282
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,144	△27,229
投資有価証券の取得による支出	△239,171	—
投資有価証券の売却による収入	127,885	—
投資事業組合からの分配による収入	—	544
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137,430	△26,685
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△205	—
ストックオプションの行使による収入	—	9,612
配当金の支払額	△195,192	△216,987
その他	337	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー	△195,060	△207,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36	119
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△359,197	△305,305
現金及び現金同等物の期首残高	1,689,414	1,740,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,330,218	1,434,837

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) カテゴリー別販売の状況

当第2四半期累計期間の販売の状況について、当社は単一セグメントとしているため、カテゴリー別に示すと以下の通りです。

①第2四半期会計期間売上高

(単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期会計期間 (自平成22年4月21日 至平成22年7月20日)	当第2四半期会計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)	前年同期比 (%)
乳児・知育玩具	228,209	227,419	99.7
女兒玩具	112,578	134,528	119.5
遊具・乗り物	171,027	187,380	109.6
その他	68,777	68,562	99.7
合計	580,591	617,889	106.4

②第2四半期累計期間売上高

(単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期累計期間 (自平成22年1月21日 至平成22年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年7月20日)	前年同期間比 (%)
乳児・知育玩具	496,831	453,374	91.3
女兒玩具	276,809	276,632	99.9
遊具・乗り物	358,394	374,731	104.6
その他	140,623	132,707	94.4
合計	1,272,657	1,237,446	97.2

③新発売商品

カテゴリー名	第1四半期 新発売商品		当第2四半期 新発売商品	
	商品名	標準小売価格 (税込)	商品名	標準小売価格 (税込)
乳児・知育玩具	「ピタゴラスつみき」基本セット	¥4,410	ノンキャラ良品ベビーシリーズ 「この居心地とママの声、 ママのおひざヨ！」	¥5,229
	「ピタゴラスつみき」DXセット	¥9,975		
	指先の知育「フルコース」	¥3,129		
	指先の知育「小さいもの大集合」	¥1,260		
	指先の知育「出し入れ10通り」	¥1,260		
	指先の知育「型はめの第一歩」	¥1,344		
	指先の知育「今すぐ熱中コップが さね」	¥945		
	うちのお風呂は遊園地	¥3,129		
	ノンキャラ良品ベビーシリーズ 「NEWなめられ太郎」	¥525		
	ノンキャラ良品ベビーシリーズ 「赤ちゃん専用新聞号外」	¥472		
ノンキャラ良品ベビーシリーズ 「赤ちゃんエコバッグ」	¥1,344			
女兒玩具	お人形「タンポポのぼぼちゃん」	¥4,599		
	着せかえ「タンポポのチュニック セット」	¥1,470	着せかえ「サンドレス浴衣セット」	¥1,470
	「NEWおんぶとだっこ」	¥1,029	着せかえ「おめかしワンピース」	¥1,260
	「おむつ替えごっこ」	¥819	着せかえ「フルーツ柄チュニック」	¥1,365
	「おしゃべりスプーンとぼぼちゃん 弁当」	¥2,079	「ぼぼちゃん・ちいぼぼちゃん のおしゃべりデジカメ」	¥1,344
	「おはしとフォークでハイ、あ〜 ん」	¥819		
	「おしゃべりミルク」	¥714		
	「お洗たくごっこ ドラム式洗濯 機」	¥3,654		
遊具・乗り物	「いきなり自転車W(ダブル)」	¥26,040		
	「いきなり自転車折りたたみオレ ンジ(リニューアル)」	¥21,840		
	「3から9自転車」シルバーピン ク、シルバーグリーン	各¥23,940		
	「公園レーサー」限定色(3種)	各¥3,000		